

花 通 心



発行：NPO法人加古川緑花クラブ（KRC=Kakogawa Ryokka Club）
〒675-0111 加古川市平岡町二俣884-14 Tel/Fax：079-437-6252

第18回 通常総会開催

令和5年5月21日(日)加古川市総合社会福祉会館大ホールにて、第18回通常総会が開催されました。当クラブ顧問の安尾昌子様にご出席いただき、会員98名（本人出席65名、委任状27名、書面表決6名）出席の下、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、4年ぶりに会員が一堂に会しての開催となりました。総会審議に先立ち、当クラブでの活動が10年を経過した3名の方に永年(10年)活動表彰として、感謝状と記念品が贈られました。続いて今年4月入会の新入会員が紹介されて、あたたかい拍手で歓迎されました。総会審議は、第1号議案「令和4年度事業報告、収支報告の件」、第2号議案「理事並びに監事選任(案)の件」、第3号議案「令和5年度事業計画(案)及び収支予算書(案)の件」について報告並びに提案されいづれも異議なく満場一致をもって承認されました。なお、理事並びに監事については、次の候補者11名が承認され6月1日より就任することになりました。

理事：有川 優一郎、稗田 隆久、井上 和男、西本 恵子、
福島 照明、奥野 恭子、秋田 なをみ、児子 益久、
中多 金春、根釜 裕美 監事：長谷川 啓

以上をもって通常総会を終了し、第2部の記念講演は、県立フラワーセンターの前園長 石田均様に「クリスマスローズの花びらは？」の演題で講演をいただき、クリスマスローズの「へえ～なお話」をたくさん拝聴しました。 理事長：有川 優一郎



加古川市「花とみどりのまちづくり講座」新体制でスタート

令和5年4月8日(土)加古川市主催の「花とみどりのまちづくり講座」の開講式が開催されました。安尾先生のご勇退を受け、加古川緑花クラブ事務局による新体制での講座がスタートしました。36名の受講生の皆さんが、新しい体験への期待に胸をふくらませ育苗園へ集いました。建設部長の中務様のご挨拶の後、有川理事長が1年間の講座のオリエンテーションを行い、公園内を案内して無事に開講式が終わりました。遡ること1年、加古川市公園緑地課から講座継続の打診があり、安尾先生が事務局の設置や事務局長の就任に、手を尽くして下さいましたが、人選は難航し理事会役員による事務局運営へと話が進みました。それからは、公園緑地課との協議、理事会で会議を重ね、安尾先生のご紹介ですばらしい講師によるカリキュラムを組むことができ、ようやくまちづくり講座の新体制を整えることができました。現在、年間24回のうち8回を終えて、受講生も打ち解けて、和気あいあいと講座を楽しんでいる様子が見受けられます。「花とみどりのまちづくり講座」の使命は、自分自身がそうであったように、「花の育て方を学びたい。」「家の庭木の手入れを学びたい。」という、身近な希望をもって育苗園へ通い始めた人たちが、1年間の講座を通じて、自然の不思議さやおもしろさを体験し、植物を育てる知識や技術を身につけ、仲間と汗を流す楽しさを経験して、ボランティア活動の良さを感じ取っていく。そういうことではないかと考えています。これからも1講座ごと受講生に感動を届けられるよう、運営を担う私たちが力を尽くしていきたいと思ひます。

まちづくり講座事務局：西本 恵子



街角花壇だより・・・6月初旬、市内8カ所の街角花壇が、ジニア、トレニア、サルビアなど夏の花壇に模様替えをしました。



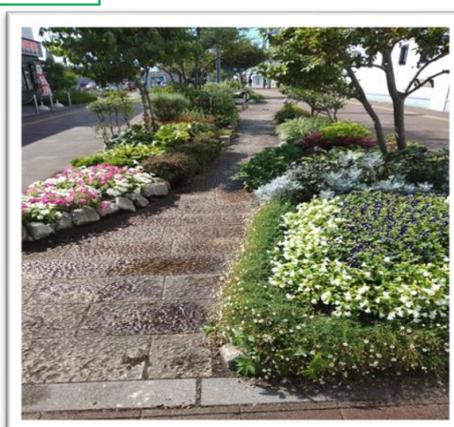
平野交差点東花壇



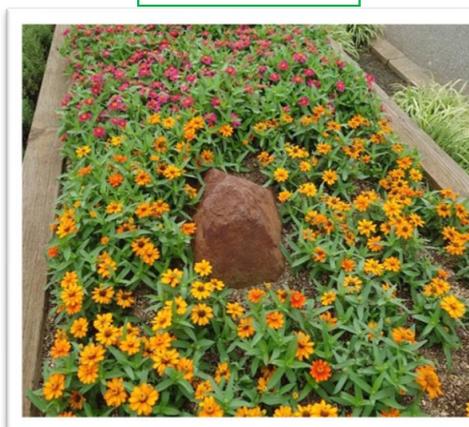
溝之口花壇



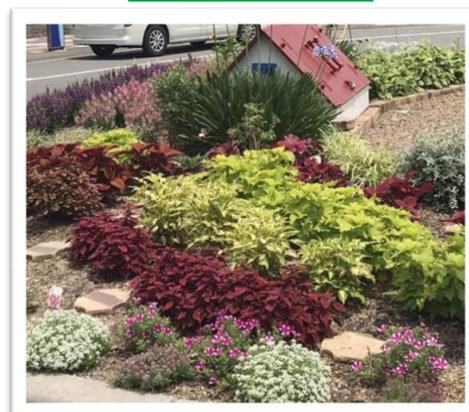
良野交差点花壇



加古川駅北花壇



平野交差点西花壇



東加古川駅北花壇



神野駅北花壇



加古川駅南花壇

永年(10年)活動表彰

第18回 通常総会において 感謝状を贈呈した3名

島下 由美子 ・ 西本 恵子 ・ 堀越 信義

～緑花クラブの10年を振り返って～

島下 由美子

私は2011年度リーダー養成講座10期生として学ばせてもらいました。絆花壇の制作は特に印象深く、今も少人数で活動を続けています。緑花クラブへは8名が加入しましたが現在は3名となりました。今年10年が経過し永年活動の表彰を戴きました。体力に自信がなかったのですが、少しずつ鍛えられたのでしょうか？ 私は東加古川駅北花壇の担当になり、2013年頃は20名以上メンバーがいましたが、昨年は14名でした。今年4名が加入されて、うれしくてほっと胸をなでおろしました。特に植栽時の土壌改良は男性が少なく、女性陣は体力的に厳しく大変でした。当花壇は面積が広く、苗数も1000本前後と多くて植えるのも必死でした。私は植栽のデザインを長く担当しており、今年度は何とかしなくてはと相談して、宿根草や低木を増やして苗数も間隔を広げて植えることで、いつもより時間も大幅に短縮できました。作業を終えて駅舎の二階から花壇全体を眺める時が一番の楽しみです。整然として美しく、疲れも吹き飛んでしまいます。是非一度観に来てください。緑花クラブの一員となり、多くの方と関わりを持たれたことは有難いことでしたし、先輩方の助言や励ましは継続の力となりました。今後も魅力ある花壇を目指して頑張っていきます。

✿ 2023年 加古川市花とみどりのフェスティバル開催 ✿

「花とみどりのフェスティバル」が、4月28日・29日に晴天の下、たくさんの来場者を迎え開催されました。日岡山公園の花壇の花や珍しい樹木を知ってもらおうと、2つの花壇(①絆花壇 ②フロントガーデン)と2本の樹木(①巨木クスノキ ②シンジュ)を巡るスタンプラリーを行いました。初日の28日(金)は平日でしたが、加古川市だけでなく姫路市、相生市からも来園されており、117名の参加がありました。2日目の29日(土・祝)は218名の参加でした。日岡山公園でたくさんの不思議発見！を体験していただけたと思います。また「輪投げ大会」も人気で、子供たちが何度もチャレンジして遊びました。景品に会員の藤本さんが「日岡山公園の樹木に興味をもつきっかけになれば」という思いで作った、「葉っぱのしおり」を渡しました。



受付でスタンプラリーのカードを配布



SHOPでの花木の苗、木工品や雑貨、パンの販売も大好評



寄せ植え、ハンギング、ミニガーデンの展示が会場を彩る



ポイント地点でスタンプを押す参加者



輪投げは楽しくて何度もチャレンジ！景品の樹木の葉のしおりも人気！



令和5年度：新入会員7名を迎えました

松下 実	・	上田 和子	(東加古川駅北花壇)	浅田 辰彦	(平野交差点東花壇)
森田 美登里	・	濱田 幸子	(東加古川駅北花壇)	松野 博	(平野交差点西花壇)
				江口 和子	(加古川駅南花壇)

～加古川緑花クラブ入会にあたり～ 浅田 辰彦

家の周りがある2,000㎡の休耕田と庭の維持管理を学ぶため、平成30年にいなみ野学園の園芸学科に入学し、講座で安尾先生の授業を受けました。それがきっかけでさらなる知識習得や技術向上を目指して、令和3年に「花とみどりのまちづくり講座」を受講しました。2回目の今年の講座修了時に、再度受講するか、緑花クラブに入るか、何も参加しないか迷いました。今年は土曜日になみ野学園・盆栽クラブと、地元加西市の造園教室に参加する予定をしていた事も再度の受講はあきらめました。しかし講座を通じて知り合った多くの人との繋がりや、今まで世話をした花壇や日岡山公園・加古川への愛着もあり、緑花クラブへ入会することを決めました。ただ、毎週水曜日は民生児童委員として、地元自治会で百歳体操やふれあいサロンを主催していますので、なかなか参加できませんが、植栽時期や水やり、都合のつく時は極力参加したいと思います。戦力にはならないと思いますが、少しでも加古川の美しいまちづくりにお役に立てたら幸いです。



21期生の我々は昨年7月より、卒業記念花壇「ロックガーデン」として、安尾先生ご在籍21年間の最後の監修花壇制作に取り組んでまいりました。猛暑の中、竜山石を中心に講座生提供の庭石を何とか10月初旬に積上げることができました。

植栽する植物を先生と相談しながら順次植栽し、サボテン類は気温を考慮し今年3月初旬に植栽し、全ての作業を終えました。皆から親しまれるよい呼び名がないか、メンバーで相談した結果、先生の名前を是非入れたいとの思いから、昌子の「M」と安尾の「Y」のイニシャルをいただき、ロックよりソフトなイメージの「ストーン」を引用して、「MY. ストーンガーデン」と命名しました。この花壇は3つのコーナーから形成されており北面は荒涼とした雰囲気イメージして、金鯪、棒サボテン、アロエ、コルジリネなどで構成し、中央部は和風の趣でスキザキリウム、シバザクラ、ギボウシなどを、南面は既植のリウゼツランをメインに、原種のチューリップ、原種のシクラメン、

ヒューケラ、カレックスなどなど、3つのコーナーが相まってバランスよくでき上ったと思います。「MY. ストーンガーデン」が今後も長く愛される花壇になるよう手入れを続けていこうと思います。並べられた石の中に「石カエル」が1つあります。是非見つけて下さい。幸運が訪れるかも！？

氷丘小学校3年生 環境体験学習 (🌱フロントガーデンに花苗を植える🌱)

6月7日(水) 今年も氷丘小学校3年生の皆さん120名が、5名の先生方に引率され日岡山公園へやってきました。「これから植える花が、元気に、きれいに、長い間咲くには、どんなことに気をつければいいの？ 今日そんなお話をしますよ。」と話し始めると、子供たちの真剣な目が一斉にこちらを向く。土の話、肥料の話、病気や害虫の話をお子たちがイメージしやすいよう、種が芽を出し茎を伸ばす絵を模造紙に描いて説明する。模造紙をめくりたくさん花が咲いた絵が出ると、「わあ〜！」と感動の声が上がる。続いて実習、一人ずつ花苗を会員の手助けを受けながら花壇に植えていく。大事そうにそっと花苗を土に置く子供たちの様子を見ながら、今年も小さな感動をお子たちの心に届けることができたかなと、私たちも清々しい気持ちになった一日でした。



兵庫県立淡路景観園芸学校 生涯学習本科コースの皆様が来園！



7月6日(木)梅雨の晴れ間の暑い午後、淡路景観園芸学校から40名の皆様が目岡山公園と育苗園の見学に来られました。担当教授は安尾先生の恩師でいらっしゃる平田富士男先生で、加古川緑花クラブも設立当初から、ご講演やご指導など大変お世話になった先生です。有川理事長が当クラブの活動内容を、本多相談役がコバノミツバツツジのさし木についてご説明し、その後育苗園内と公園内の花壇を見学されました。修了生有志の皆さんが手入れをする公園内花壇は、夏の植栽が終わり、花木がいきいきととてもきれいでした。来園された皆様にも、日岡山公園の豊かな自然の中で楽しいひと時を過ごしていただけたことと思います。

🌳 樹木観察会だより 🌳

7月、8月は猛暑のため樹木観察会はお休みです。写真は育苗園内ハーブガーデンに咲く、リョウブの花です。

※9月の樹木観察会は9/11(月) 13:30～

